

企画提案書作成のための仕様書

企画提案書及び企画提案作品の作成に当たっては、下表の内容を踏まえてご提案ください。

Web サイト及び SNS に発信する記事の役割

Web サイト及び SNS に発信する記事の主な役割は、以下の4点である。

①地域情報をわかりやすく効果的に伝えること

「伝わること」を重視し、わかりやすい記事を制作しなければならない。

②地域情報をタイムリーに伝えること

地域情報について、より「タイムリー」に伝えなければならない。

③記事を読んだ後に「アクション」を起こしてもらうこと

記事を読んだ人が何らかの「アクション」を起こすためのきっかけを与えなければならない。

④「京都府が好き」、「京都府に住んでいることに誇りを持って」もらうこと

記事を読むことで、より「京都府が好き」になり、かつ、京都府民は「京都府に住んでいることに誇りを持つ」きっかけを与えなければならない。

想定される課題

Web サイト及び SNS 媒体に関する想定される課題は、以下の3点である。

①いかにしてアクセスしてもらえるか

Web サイトに、まずはアクセスしてもらわなければ何も始まらない。対象となる人々が Web サイトにアクセスしてもらえるようにどう「仕掛ける」かを考えなければならない。

また、記事のコアターゲット層は東京在住の 20~30 代の女性であり、そこに届くような記事とする一方で、世代を超えた、より多くの方に「アクセスして」もらう工夫が必要である。

②いかにして読んでもらえるか

文字ばかりの記事は、その多くが読みでもらえない。掲載した情報を「伝える」ためには、タイトルのコピー、良質な写真や、読みやすい記事のレイアウトなど美しくダイナミックな情報の発信及び記事の制作に努めなければならない。一方で、伝えるべき情報はきちんと盛り込む必要があることも忘れてはならない。

③いかにして動いてもらえるか

Web サイト及び SNS 媒体での地域情報発信の目的は、ただ読みでもらうだけではなく、読者に「アクション」を起こしてもらうことがある。いかにして読者のアクションに結びつけることができるか、工夫する必要がある。

1 企画提案書

以下の内容を盛り込む企画提案書を作成、提出すること。

なお、提出形態は紙媒体での資料を10部及び「2 企画提案作品」については、Webページに掲載することを想定したhtmlファイルを作成し、そのファイルを保存したDVD1枚と、Webページに掲載することをイメージした画面の写し（スクリーンショットを印刷した紙媒体）を納品すること。

- (1) 企画提案作品の企画意図・構成・デザインの狙いや考え方
- (2) 情報発信力向上のための工夫やアイデア等の提案
 - ・Web媒体の特性を活かし、ターゲットを中心とする読者層獲得の方策など
(経費は当該見積書に含むものとすること)
- (3) 企画提案作品
 - ・「2 企画提案作品」のとおり
- (4) 制作スケジュール
 - ・掲載日の7日前（土日祝日は含まない）までに制作を完了させるものとして作成
- (5) スタッフ名簿
 - ・本業務に従事させるスタッフの名簿及びその業務歴

2 企画提案作品

以下の内容を盛り込む企画提案作品を作成、提出すること。

- (1) 全体の構成
 - ・Webページに掲載することを想定した記事本文及び写真レイアウト
 - ・(2)～(3)の提案を盛り込むこと
- (2) 記事コピー・写真
 - ・目にとまり、「記事を読んでもらえる」記事コピー及び写真とすること
- (3) サンプル記事作成
 - 各テーマそれぞれ2本の記事を作成すること。

＜テーマ＞

○京都市以外の地域の「見る」に焦点を当てた記事

○京都市以外の地域の「食べる」に焦点を当てた記事

○京都市以外の地域の「人」に焦点を当てた記事

- ・Webページに掲載することを想定した、見出しコピー、リード文及び本文を作成すること
- ・SNSから発信することを想定した見出しコピー、リード文及び本文を作成すること
(写真は京都府HP等から使用可。ただし、その場合は、使用した旨を明示すること。)

3 価格提案書（見積書）

業務を実施するために必要な経費を記載した価格提案書（見積書）とその内訳書

※以下の項目により記載すること

見積書：合計金額(契約期間中の総額(消費税抜き))

明細1：内訳金額

- ①企画費
- ②原稿作成費
- ③写真撮影費
- ④編集・デザイン・校正費
- ⑤取材経費（謝礼等を含む）
- ⑥その他経費

明細2：明細1の詳細（必要に応じて添付）

4 注意事項等

- (1) 上記「1 企画提案書」については、1社1提案とする
- (2) 提案作品の制作は、「1 企画提案書」の「(5) スタッフ名簿」に掲載の者が行うこととし、独自に取材等を進めること
- (3) 「2 企画提案作品」において作成した記事は、今後、京都府が運用・管理するWebサイトにおいて掲載される可能性がある。（今回の調達に係る受託事業者の記事が掲載対象になる）